



今年の夏はお盆が過ぎても猛暑日が続いています。まだまだ暑さは続く見込みですので、体調には気をつけたいですね。

暑さの厳しい中、8日から10日の日程で「がいな祭り」が開催されました。雨によりスケジュールの変更もありましたが、最終日の花火は予定通り打ち上げられ、夜空を彩りました。

そして、お盆期間中には各地域でお祭りや盆踊りが開催されたと思います。盆踊りはご先祖様を供養するものとして、地域でずっと継承されてきています。伝統を継承しつつ、楽しい夏の思い出となった事でしょう。

このコミュニティ・スクール通信は、コミュニティ・スクールを知っていただく機会として、各学校の取組みについて、毎月紹介していきます。今月は弓ヶ浜中学校区です。

弓ヶ浜小学校

弓ヶ浜小学校の学校運営協議会では、子ども達の豊かな心や社会性を育むと共に地域全体で子ども達を見守り育てて行くため、また、児童が積極的に自ら進んで気持ちの良い「あいさつ」ができることを目的として、地域住民参加の”朝のあいさつ運動”を実施しています。

また、地域の誇るべき伝統を理解するため、6年生児童が地域の方々から、弓ヶ浜半島に古くから伝わる郷土料理”いただき(ののこめし)”を教わりました。野菜の切り方や油揚げに具材を詰める作業等、教えてもらいながら調理しました。

自分で作った”いただき”は格別で、「食材が苦手だったけど、皆で協力して作ったから美味しかった」などの感想がありました。



弓ヶ浜中学校

地域で読み聞かせを行っているサークルの皆さまにお越しいただき、朝読書の時間を活用して「絵本の読み聞かせ」を行っています。読み聞かせ当日は、各学級の文化委員が読み手の方を教室に案内します。10分ほどの短い時間ながら生徒たちは熱心に聞き入り、物語の魅力に引き込まれています。

さらに生徒達は、地域の行事にボランティアとして積極的に参加しています。

5月に開催された夜見地区大運動会では、真剣に取り組む生徒の姿に、地域の皆さまからは「頼もしい」「うれしい」といった声が寄せられ、生徒達にとって大きな励みとなりました。

ボランティアを通じて、生徒それぞれが「地域の一員として役に立てる喜び」を実感し、地域の方とのふれあいの中で自分の存在を認めてもらえる体験になったと思います。そのことが、生徒の自信や自己肯定感を高めるきっかけになったのではないのでしょうか。

”地域の方々が学校に関わり、生徒たちが豊かな学びを受け取る”このような交流を通じて、「地域と学校」「大人と子ども」が互いにつながり合い、共に成長していくことを目指しています。これからも地域と学校が力を合わせながら、生徒がさまざまな活動に参加し、成長していけることを願っています。



今日はよろしくお願いします。



夜見地区大運動会でのボランティアの様子



「ありがとう集会」で感謝の気持ちを伝えました！



令和7年2月14日(金)、お世話になった地域の方を招待し、ありがとう集会を開催しました。彦名小学校の子どもたちは、学習ボランティア、読み聞かせ、登下校の見守りなど、たくさんの地域の方にお世話になりました。

ありがとう集会では、お礼のあいさつや歌の発表がありました。また、地域の方一人ひとりに感謝の手紙と学校で育てたハブ茶をプレゼントし、感謝の気持ちを伝えました。

ありがとう集会参加者と学校運営協議会委員が意見交換しました！

ありがとう集会に続き、ありがとう集会参加者と学校運営協議会委員の意見交換会を行いました。

彦名小学校がコミュニティ・スクールになり、たくさんの方がボランティアとして子どもたちに関わってくださっています。意見交換では、グループごとにありがとう集会の感想やボランティアを体験して感じたことなど話し合いました。また、彦名小学校の子どもたちの様子や要望など、参考になる意見をたくさんいただきました。

今後、学校運営協議会でも、地域の方の意見を取り入れながら、地域学校協働活動を進めていきたいと思っています。

